

長崎警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和3年10月25日(月) 13時30分～15時20分
場 所	長崎警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 前田会長 荒木委員 末光委員 新名委員 林田委員 平田委員 山本委員 渡辺委員</p> <p>2 警察署 北村署長 岡田副署長 伊藤刑事官 大庭地域交通官 宮崎警務課長 秋山生活安全課長 山中交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「少年の非行防止対策の推進」について ア 街頭活動を実施した。 イ 広報啓発活動を実施した。 ウ 防犯講話、薬物乱用防止教室等を実施した。 エ 期間中の少年犯罪の検挙及び補導状況</p> <p>(2) 「季節行事に伴う雑踏事故防止対策の推進」について 「精霊流し」雑踏警備を実施した。</p> <p>(3) 「総合的な交通事故防止対策の推進」について ア 交通事故の発生状況 イ 長崎署管内の交通事故の特徴 ウ 高齢者の交通事故抑止対策 エ 二輪車の交通事故抑止対策 オ 歩行者の交通事故抑止対策 カ 悪質・危険な交通違反取締りの強化</p> <p>(4) 「災害警備諸対策の推進」について ア 台風9号接近に伴う災害警備実施状況 イ 8月の大雨に伴う災害警備実施状況 ウ 台風14号接近に伴う災害警備実施状況 エ 自治体との連携及び災害警備広報活動推進状況</p> <p>(5) 「情報発信活動のより一層の強化」について ア 長崎警察署ツイッター、ホームページを活用した情報発信 イ 安心メール・キャッチくんの活用 ウ FAXネットワークの活用</p> <p>2 令和3年7月から9月までの業務推進結果について署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 少年の非行防止対策の推進 前回会議の提出意見に対する推進項目に同じ。</p> <p>(2) 精霊流し雑踏事故の防止 前回会議の提出意見に対する推進項目に同じ。</p>

<p>会議の状況</p>	<p>(3) 事件検挙の推進 ア 窃盗事件の検挙 イ 凶悪・粗暴・性犯罪等事件の検挙 (4) 特殊詐欺事件及び助長犯罪の検挙 ア 特殊詐欺事件の認知 イ 特殊詐欺事件被疑者の検挙 ウ 助長犯罪被疑者の検挙 (5) 暴力団犯罪及び薬物・銃器犯罪の検挙 ア 暴力団犯罪の検挙 イ 薬物犯罪の検挙 ウ 銃器犯罪の検挙 (6) 総合的な交通事故抑止対策の推進 前回会議の提出意見に対する推進項目に同じ。 (7) 台風期における災害警備諸対策の推進 前回会議の提出意見に対する推進項目に同じ。 (8) テロの未然防止 国際テロ対策の推進</p> <p>3 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 年末に向けた各種犯罪抑止対策の推進 (2) 各種行事に伴う雑踏事故防止対策の推進 (3) 年末に向けた街頭活動の推進 (4) 事件検挙の推進 (5) 新型コロナウイルス感染拡大に便乗した各種給付金詐欺事件の検挙 (6) 特殊詐欺事件及び助長犯罪の検挙 (7) 暴力団犯罪及び薬物・銃器犯罪の検挙 (8) 総合的な交通事故抑止対策の推進 (9) テロの未然防止</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 年末年始に向けた飲酒運転の抑止対策の推進 年末年始は飲酒の機会が増えることや、新型コロナウイルス感染状況が落ち着いてきたことなどから飲酒機会も増えているため、飲酒運転の抑止対策を推進してもらいたい。 2 年末に向けた金融機関への防犯訓練等の推進 毎年、金融機関等で強盗訓練を実施していることと思うが、昨年10月に十八銀行と親和銀行が合併した関係で、現在2つの店舗を1人の支店長が受け持つ等、店舗の人員が以前と比べ減少していることから、防犯訓練等を推進してもらいたい。 3 特殊詐欺の抑止対策の推進 特殊詐欺については毎回協議がなされているが発生の減少に至らないことから、なお一層の抑止対策を推進してもらいたい。 4 広報媒体の検討（提出意見外） 防犯に係る広報については、ツイッターやホームページなどの広報媒体を利用しているが、テレビが一番効果的と思われることから、報道機関に協力依頼ができないか検討してもらいたい。</p>